



みつくら



《 北米産大豆 》

○13/14年 世界及び米国大豆生産予測・需給予測

米国農務省が7月11日発表した、13/14年度の世界及び米国大豆生産高予測によれば、生産量は、米国で高温・乾燥により収穫が減少した前年度と比べて13.4%増加し、史上最高、ブラジルでは収穫面積の増加により史上最高、アルゼンチンで高単収と史上最高の作付面積により、増加となることなどから、世界全体で前年を上回る見込みとなっています。

13/14年産世界大豆生産・需給予測

生産量	2億8,589万t	(対前年比	6.7%増)
消費量	2億7,053万t	(対前年比	4.5%増)
期末在庫量	7,412万t	(対前年比	20.5%増)
期末在庫率	27.4%	(対前年度差	3.6ポイント増)

13/14年産米国大豆生産・需給予測

生産量	9,308万t	(対前年比	13.4%増)
消費量	4,938万t	(対前年比	3.4%増)
輸出量	3,946万t	(対前年比	9.0%増)
期末在庫量	804万t	(対前年比	137.2%増)
期末在庫率	9%	(対前年度差	5ポイント増)

○2013年産アメリカ穀物作付進捗及び作況状況

米国農務省が8日に発表した、7月7日現在の米国大豆発芽率は、主要18州平均で95%（前週91%、前年100%、平年97%）と平年比2ポイント遅れとなっています。また、今回初めて発表した同日現在の開花率は、主要18州平均で10%（前年42%、平年24%）と平年値を14ポイント下回っています。

また、同日現在の作況状況は、主要18州平均で普通26%（前週26%、前年33%）、良好55%（前週55%、前年35%）、優良12%（前週12%、前年5%）となっており、良・優合わせて67%となっています。



《 国産大豆 》

○平成24年産大豆・6月の入札結果

6月28日に発表された6月の入札結果によれば、普通大豆では先月平均価格より約440円上昇となっており、先月の上げ幅と同様の結果となっています。23年産入札では、西日本が高値、東日本は比較して安値をつける「西高東低」を示していましたが、現在は東西の隔たりなく高値をつける状況となってきました。上場数量は5,622t、落札数量は5,049tと落札率は90%に達し、納豆用品種を除いてほぼ全量が落札されるなど、国産大豆の数量確保の動きが強く表れている結果となっています。

三倉産業株式会社

仙台市若林区卸町1-4-7 TEL 022-232-6151

URL:<http://www.mitk.co.jp/mitukura> E-mail: mitk@mitk.co.jp

<< 「豆」がメロディーを奏でると「豊」という字ができます >>



みつくura



24年産大豆落札状況

入札月	上場数量	落札数量	落札率
12月	3,614 t	1,822 t	50%
1月	8,318 t	5,129 t	62%
2月	8,947 t	6,301 t	70%
3月	17,201 t	12,792 t	74%
4月	7,392 t	6,459 t	87%
5月	6,547 t	5,746 t	88%
6月	5,622 t	5,049 t	90%

合計 57,641 t 43,298 t 75%



《 トピックス 》

○2013年産米国GM大豆作付比率

米農務省が6月28日に発表した、13年産の米国GM大豆予想作付率（すべて除草剤耐性品種）は前年並みの93%となりました。

主要生産州では、△アイオワ93%（前年97%）△イリノイ92%（同90%）△ミネソタ93%（同91%）△ネブラスカ96%（同95%）——と、GM大豆の作付率はいずれの州でも頭打ちとなっており、全米1位の大豆生産州アイオワでは4ポイントも低下しています。

○中国大豆生育状況

2013年産中国大豆の7月1日時点での生育状況ですが、各地域とも平年より若干気温が低めですが、天候は良好のようです。株丈は各地域でバラつきがありますが、+3～-3cm程度に収まっており、生育は概ね良好のようです。

牡丹江地区



佳木斯地区



齐齐哈尔地区



三倉産業株式会社

仙台市若林区卸町 1-4-7 TEL 022-232-6151

URL: <http://www.mitk.co.jp/mitukura> E-mail: mitk@mitk.co.jp

<< 「豆」がメロディーを奏でると「豊」という字ができます >>